

GLOBAL MIND

글로벌 마인드

開智中学校・高等学校 国際交流委員会

先月、韓国釜山にある釜山鎮女子高等学校と養精（ヤンジョン）高等学校から51名の生徒が来日し、2月16日（土）には、本校で歓迎会を開催しました。釜山鎮女子高等学校は1955年に設立され、養精高等学校は1964年に創立されました。本校とは、開校当初から姉妹校協定を結んでおり、隔年に訪問しています。以下に交流会の様子を紹介します。



歓迎式 환영식

開智ホールでの歓迎式。中等部4年1組 阿南理帆子さんが司会を担当し、また本校生徒代表として高等部2年A組 金尚輝君が歓迎の挨拶をしました。二人とも上手な韓国語で式の進行と発表を行い、とても素晴らしかったです。姉妹校の先生や生徒たちも感銘を受けていました。최고！（最高！）



対面式 대면식

生徒ホールでペアと対面。お互いに自己紹介し、プレゼント交換をしました。そのあと、本校の生徒はペアに、ランチメニューを説明し、注文をとりました。それから、校内を案内しました。



昼食タイム 점심시간

お昼ご飯は開智の学食を堪能。チキン丼、とんかつ定食などを食べました。韓国では、食事の時に箸とスプーンを使います。韓国の箸は日本の箸よりも細くて平らで、ステンレス製です。基本的には汁物やご飯はスプーンで食べます。器を手を持って食べてはいけません。皆さん、ご存じでしたか？



鑑賞 감상

音楽部は「朝鮮民謡」、ディズニーメドレーなどを演奏しました。素敵な音色で、韓国の生徒たちは演奏に聞き入っていました。朝鮮民謡の演奏はたいへん難しかったようですが、音楽部はこの日のために一生懸命練習してくれました。

アカペラ部は「アリラン」を韓国語と日本語で歌いました。透明感のある歌声と綺麗な韓国語で聴衆をうっとりさせてくれました。



体験プログラム 체험프로그램

女子生徒は茶道を体験しました。茶道部の生徒が丁寧に作法を説明しました。お茶とお菓子は美味しそうに食べていましたが、韓国の生徒たちは正座が辛いようでした。韓国では、正座は叱られて反省するときの座り方のようなのです。茶道体験が終わった後、女子生徒たちは、スポーツ体験の男子を応援に行きました。



男子生徒は、剣道、サッカー、テニスに分かれ、それぞれのクラブ部員と交流をはかりました。はつらつと体を動かさず姿はりりしく、とても楽しそうでした。



本校の日韓姉妹校交流には歴史があります。今回参加した生徒さんはその歴史に新たな1ページを刻みました。日本と韓国が友好であることを願って両校関係者は協定を結びました。

たくさんの希望と思いがあってこの交流が始まりました。今回も開智生の温かいおもてなしのおかげで、交流は素晴らしいものとなりました。また、たくさんの方々のお力添えによってできた交流会でした。関わってくださった皆さんにとっても感謝しています。この国際交流が将来、日韓両国の更なる友好関係につながっていくことを願います。

감사합니다. 여러분, 건강하세요. (ありがとうございます。皆さん、どうぞお元気で。)

(文責：坂口典子)